

フェミニスト神学における

For Othersの深化

— キリスト教教育と女性の人権課題の接点 —

本講演では“For Others”をフェミニスト神学の視点から深めます。“For Others”が、女性に自己否定を強いる論理となつてこなかったかという問いに、チャプレンの現場と、聖書の丁寧な読み直しにより向き合います。女性の人権課題とキリスト教教育の接点を改めて認知し、これからのフェリスにおけるキリスト教教育の展望を共有します。



フェリス女学院大学 チャプレン

渡邊さゆり氏

1969年 大阪生まれ。関西学院大学神学研究科博士課程後期課程単位取得満期退学。専門：キリスト教神学、旧約聖書神学、フェミニスト神学。現在フェリス女学院大学全学教養教育機構准教授、大学チャプレン。

主な著書：『戦後日本とキリスト教一敗戦の混乱期から社会制度の確立期まで』新教出版社 2025年／『コロナ後の教会の可能性 危機下で問い直す教会・礼拝・宣教』キリスト新聞社 2023年／雑誌『福音と世界』でのインタビューシリーズ「女たちの闘い：声をつむぐ、織りなす」の共同執筆など。

2026

10/29

木

日時

14:50～15:50 [開場14:30]

対象

本学教職員 | 本学学生 | 理事等関係者 | 一般

会場

緑園キャンパス チャペル
対面・オンライン 同時開催

予約

事前申込制 〆切 | 10/26(月)
右記QRコードからお申込みください。
<https://forms.gle/akvtLmUgyN7NhvoFA>

